

Microsoft 365 OAuth認証を使用したメール送受信

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社



アプリケーションの登録



OUTPERFORM THE FUTURE™

Azure Portal へログイン

管理者権限を持つアカウントでMicrosoft Azureへアクセス

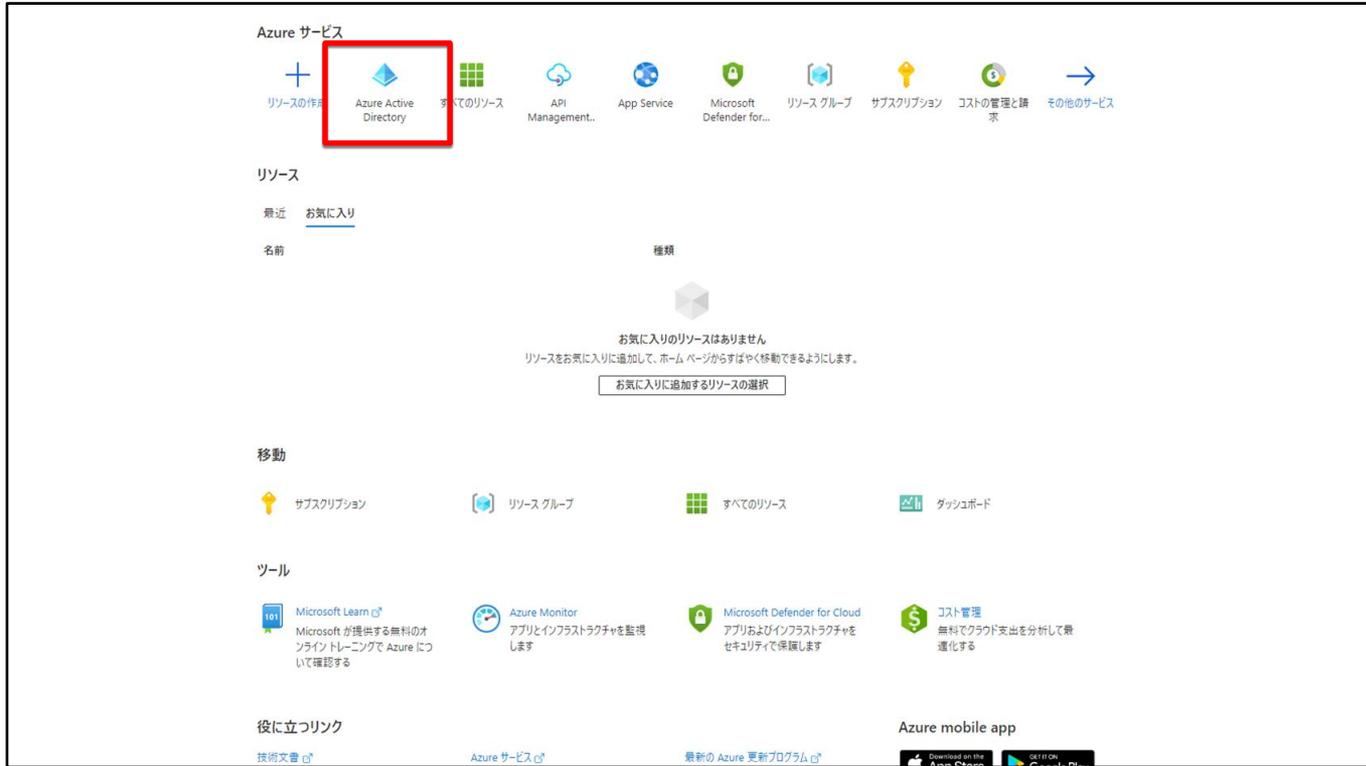
<https://portal.azure.com/>



OUTPERFORM THE FUTURE™

アプリの登録

「Azure Active Directory」をクリック



アプリの登録

「アプリの登録」をクリック

ホーム > マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 | 概要 ...

Azure Active Directory

概要 プレビュー機能 問題の診断と解決 管理 ユーザー グループ External Identities ロールと管理者 管理単位 エンタープライズ アプリケーション アプリケーション

概要 監視中 プロパティ チュートリアル

テナントの検索

基本情報

名前
テナント ID
プライマリ ドメイン
ライセンス
アラート

今後の TLS 1.0、1.1、3DES の廃止予定
サービスへの影響を避けるために、クライアント (アプリケーションまたはプラットフォーム) で TLS 1.2 のサポートを有効にしてください。
[詳細](#)

マイ フィールド

[プロフィールの表示](#) [セキュアスコアの表示](#) [Azure AD Connect に移動](#)

アプリの登録

任意の情報を入力して「登録」をクリック

ホーム > マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 | アプリの登録 >

アプリケーションの登録

* 名前
このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます)。

サポートされているアカウントの種類
このアプリケーションを使用したりこの API にアクセスしたりできるのはどれですか?

- この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント (マジックソフトウェア・ジャパン株式会社のみ - シングル テナント)
- 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント)
- 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Azure AD ディレクトリ - マルチテナント) と個人の Microsoft アカウント (Skype, Xbox など)
- 個人用 Microsoft アカウントのみ

[選択に関する詳細...](#)

リダイレクト URI (省略可能)
ユーザー認証が成功すると、この URI に認証応答を返します。この時点での指定は省略可能で、後ほど変更できますが、ほとんどの認証シナリオで値が必要となります。

プラットフォームの選択

作業に使用しているアプリをこちらで登録します。ギャラリー アプリと組織外の他のアプリを [\(エンタープライズ アプリケーション\)](#) から追加して統合します。

[続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります。](#)

名前： 任意の名前
アカウントの種類： この組織~アカウント
リダイレクトURI (Web) : https://localhost



アプリの登録

アプリの「概要」から「アプリケーション(クライアント)ID」をメモ

ホーム > マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 | アプリの登録 >

xpctest

検索 (Ctrl+F) << 削除 エンドポイント プレビュー機能

概要

クイックスタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

証明書とシークレット

トークン構成

API のアクセス許可

API の公開

アプリ ロール

所有者

ロールと管理者

マニフェスト

サポート + トラブルシューティング

トラブルシューティング

新しいサポート リクエスト

少しお時間をあれば、Microsoft ID プラットフォーム (以前は開発者向け Azure AD) に関するフィードバックをぜひお寄せください。 →

へ 基本

クライアントの資格情報

クライアントの資格情報 : [0 証明書, 2 シークレット](#)

リダイレクト URI : [1 個の Web, 0 個の SPA, 0 個のパブリック クライアント](#)

アプリケーション ID の URI : [アプリケーション ID URI の追加](#)

ローカル テレメトリでのマネ... : [xpctest](#)

アプリケーション(クライアント)ID

リダイレクト URI

アプリケーション ID の URI

アプリケーション ID の URI の追加

ディレクトリ (テナント) ID

サポートされているアカウント... : [追加する組織のみ](#)

2020 年 6 月 30 日以降、Azure Active Directory 認証ライブラリ (ADAL) および Azure AD Graph に新しい機能はもう追加されません。テクニカル サポートとセキュリティ更新プログラムは今後も提供されますが、機能更新プログラムは提供されません。アプリケーションを、Microsoft 認証ライブラリ (MSAL) および Microsoft Graph にアップグレードする必要があります。 [詳細情報](#)

概要

ドキュメント

Microsoft ID プラットフォームを使用してアプリケーションを作成する

Microsoft ID プラットフォームは、認証サービス、オープンソース ライブラリ、アプリケーション管理ツールです。標準に基づき最新の認証ソリューションの作成、API へのアクセスと保護、ユーザーと顧客のサインインの追加を行うことができます。 [詳細情報](#)

API の呼び出し

Microsoft サービスと自社の独自のデータ ソースからの豊富なユーザーデータおよびビジネス データを使用して、より強力なアプリを作成します。

[API アクセス許可の表示](#)

5 分以内にユーザーをサインインする

簡単な手順でユーザーのサインインや API の呼び出しを行うには SDK を使用します。Web アプリ、モバイル アプリ、SPA、またはデモン アプリを開始するにはクイックスタートを使用します。

[すべてのクイックスタート ガイドの表示](#)

組織向けの構成

エンタープライズ アプリケーションで、ユーザーとグループの割り当て、条件付きアクセス ポリシーの適用、シングルサインオンの構成などを行います。

[エンタープライズ アプリケーションに移動](#)



アプリの登録

「証明書とシークレット」から「新しいクライアントシークレット」をクリック

The screenshot shows the 'Certificates and Secrets' page in the xpitest application management console. The left sidebar contains navigation items, with '証明書とシークレット' (Certificates and Secrets) highlighted in a red box. The main content area displays a notification about application registration information, followed by a summary of '証明書 (0)' (Certificates) and 'クライアントシークレット (2)' (Client Secrets). Below this, a table lists client secrets, with a '+ 新しいクライアントシークレット' (New Client Secret) button highlighted in a red box. The table has columns for '種類' (Type), '有効期限' (Validity Period), '値' (Value), and 'シークレット ID' (Secret ID).

ホーム > マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 | アプリの登録 > xpitest

xpitest | 証明書とシークレット

検索 (Ctrl+F) << フィードバックがある場合

概要

クイックスタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

証明書とシークレット

API のアクセス許可

API の公開

アプリ ロール

所有者

ロールと管理者

マニフェスト

サポート + トラブルシューティング

トラブルシューティング

新しいサポート リクエスト

資格情報は、Web アドレスの指定が可能な場所 (HTTPS スキーマを使用して) トークンを受信する際に、機密性の高いアプリケーションが認証サービスに対して自身を識別できるようにするためのものです。より高いレベルで保証するには、資格情報として (クライアント シークレットではなく) 証明書を使うことをお勧めします。

アプリケーション登録証明書、シークレット、フェデレーション資格情報は、下のタブにあります。

証明書 (0) クライアントシークレット (2) フェデレーション資格情報 (0)

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることもあります。

+ 新しいクライアントシークレット

種類	有効期限	値	シークレット ID
----	------	---	-----------

アプリの登録

クライアントシークレットを作成してメモ

クライアント シークレットの追加

説明

有効期限

説明：任意の内容
有効期限：更新が必要な任意の期間を選択

トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることもあります。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値 ⓘ	シークレット ID
xpi	2023/1/29	<input type="text"/>	<input type="text"/>  

※ クライアントシークレットはの表示は作成時のみのため、値を控えられなかった場合は、新しいクライアント シークレットを作成してください。

APIのアクセスを許可

「APIのアクセス許可」から「アクセス許可の追加」をクリック

ホーム > マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 | アプリの登録 > xpitest

xpitest | API のアクセス許可

検索 (Ctrl+F) << 最新の情報に更新 | フィードバックがある場合

概要

クイックスタート

統合アシスタント

管理

ブランド化とプロパティ

認証

証明書とシークレット

APIのアクセス許可

APIの公開

アプリロール

所有者

ロールと管理者

マニフェスト

サポート + トラブルシューティング

トラブルシューティング

新しいサポート リクエスト

管理者の同意が必要* 列には、組織の既定値が表示されます。ただし、ユーザーの同意は、アクセス許可、ユーザー、アプリごとにカスタマイズできます。この列には、ご自分の組織や、このアプリが使用される組織の値が反映されていない場合があります。 [詳細情報](#)

構成されたアクセス許可

アプリケーションは、同意のプロセスの一環としてユーザーが管理者からアクセス許可を付与されている場合、API を呼び出すことが承認されます。構成されたアクセス許可の一覧には、アプリケーションに必要なすべてのアクセス許可を含める必要があります。アクセス許可と同意に関する詳細情報

+ アクセス許可の追加 ✓ マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 に管理者の同意を与えます

APIのアクセス許可の名前	種類	説明	管理者の同意が必要	状態
▼ Microsoft Graph (15)				
email	委任済み	View users' email address	いいえ	● マジックソフトウェア・ジャパ...
IMAP.AccessAsUser.All	委任済み	Read and write access to mailboxes via IMAP.	いいえ	...
Mail.Read	委任済み	Read user mail	いいえ	...
Mail.Read.Shared	委任済み	Read user and shared mail	いいえ	...
Mail.ReadBasic	委任済み	Read user basic mail	いいえ	...
Mail.ReadWrite	委任済み	Read and write access to user mail	いいえ	...
Mail.ReadWrite.Shared	委任済み	Read and write user and shared mail	いいえ	...
Mail.Send	委任済み	Send mail as a user	いいえ	...
Mail.Send.Shared	委任済み	Send mail on behalf of others	いいえ	...
offline_access	委任済み	Maintain access to data you have given it access to	いいえ	● マジックソフトウェア・ジャパ...
openid	委任済み	Sign users in	いいえ	● マジックソフトウェア・ジャパ...
POP.AccessAsUser.All	委任済み	Read and write access to mailboxes via POP.	いいえ	● マジックソフトウェア・ジャパ...
profile	委任済み	View users' basic profile	いいえ	...
SMTP.Send	委任済み	Send emails from mailboxes using SMTP AUTH.	いいえ	...
User.Read	委任済み	Sign in and read user profile	いいえ	...
▼ Office 365 Exchange Online (1)				

APIのアクセスを許可

「Microsoft Graph」、「委任されたアクセス許可」の順にクリック

API を選択します

Microsoft API 所属する組織で使用している API 自分の API

よく使用される Microsoft API



Microsoft Graph
Office 365、Enterprise Mobility + Security、Windows 10 の大量のデータを活用しましょう。Azure AD、Excel、Intune、Outlook/Exchange、OneDrive、OneNote、SharePoint、Planner などに単一エンドポイント経由でアクセスできます。

< すべての API

 Microsoft Graph
<https://graph.microsoft.com/> [ドキュメント](#)

アプリケーションに必要なアクセス許可の種類

委任されたアクセス許可
アプリケーションは、サインインしたユーザーとして API にアクセスする必要があります。

アプリケーションの許可
アプリケーションは、サインインしたユーザーなしで、バックグラウンドサービスまたはデーモンとして実行されます。

APIのアクセスを許可

必要項目をチェック、「アクセス許可の追加」をクリックして以下の権限を追加

構成されたアクセス許可

アプリケーションは、同意のプロセスの一環としてユーザーが管理者からアクセス許可が付与されている場合、APIを呼び出すことが承認されます。構成されたアクセス許可の一覧には、アプリケーションに必要なすべてのアクセス許可を含める必要があります。[アクセス許可と同意に関する詳細情報](#)

+ アクセス許可の追加 マジックソフトウェア・ジャパン株式会社に管理者の同意を与えます

API / アクセス許可の名前	種類	説明	管理者の同意が必要	状態
▼ Microsoft Graph (15)				
email	委任済み	View users' email address	いいえ	<input checked="" type="checkbox"/> マジックソフトウェア・ジャバ... ***
IMAP.AccessAsUser.All	委任済み	Read and write access to mailboxes via IMAP.	いいえ	***
Mail.Read	委任済み	Read user mail	いいえ	***
Mail.Read.Shared	委任済み	Read user and shared mail	いいえ	***
Mail.ReadBasic	委任済み	Read user basic mail	いいえ	***
Mail.ReadWrite	委任済み	Read and write access to user mail	いいえ	***
Mail.ReadWrite.Shared	委任済み	Read and write user and shared mail	いいえ	***
Mail.Send	委任済み	Send mail as a user	いいえ	***
Mail.Send.Shared	委任済み	Send mail on behalf of others	いいえ	***
offline_access	委任済み	Maintain access to data you have given it access to	いいえ	<input checked="" type="checkbox"/> マジックソフトウェア・ジャバ... ***
openid	委任済み	Sign users in	いいえ	<input checked="" type="checkbox"/> マジックソフトウェア・ジャバ... ***
POP.AccessAsUser.All	委任済み	Read and write access to mailboxes via POP.	いいえ	<input checked="" type="checkbox"/> マジックソフトウェア・ジャバ... ***
profile	委任済み	View users' basic profile	いいえ	***
SMTP.Send	委任済み	Send emails from mailboxes using SMTP AUTH.	いいえ	***
User.Read	委任済み	Sign in and read user profile	いいえ	***
▼ Office 365 Exchange Online (1)				
EWS.AccessAsUser.All	委任済み	Exchange Web サービスを介してサインインしているユーザーとしてメ...	いいえ	***

APIのアクセスを許可

アプリの「概要」から「エンドポイント」をクリックして必要なURLをメモ

The screenshot shows the Azure portal interface for an application named 'xptest'. On the left sidebar, the '概要' (Overview) tab is selected. In the main content area, the 'エンドポイント' (Endpoints) section is expanded, showing a list of endpoints. The first two endpoints, 'OAuth 2.0 承認エンドポイント (v2)' and 'OAuth 2.0 トークン エンドポイント (v2)', are highlighted with a red box. A red text annotation '※ V2 のエンドポイントを使用' (Use V2 endpoints) is placed next to the second endpoint. Below the endpoints list, there is a section for 'Microsoft ID プラットフォーム' (Microsoft ID Platform) with a note about the 2020 update and an 'API アクセス許可の表示' (Show API access permissions) button.

リソース設定



OUTPERFORM THE FUTURE™

Email 受信用リソース

作成したアプリケーションに従って、Magicxpiのリソースを設定

#	名	タイプ	フォーマット	値
1	サーバタイプ	数値	1	IMAP
2	受信メールサーバ	文字	260	outlook.office365.com
3	受信ポート番号	数値	8	993
4	受信セキュア接続	数値	1	Yes
5	送信メールサーバ	文字	260	
6	送信ポート番号	数値	8	
7	送信セキュア接続	数値	1	No
8	Fromアドレス	文字	260	msjps@magicjapan.onmicrosoft.com
9	認証タイプ	数値	1	OAuth 2
10	ユーザ	文字	260	msjps@magicjapan.onmicrosoft.com
11	OAuthリフレッシュトークンステータス	文字	10	Available
12	認証URL	文字	1000	https://login.microsoftonline.com/d.....3a/oauth2/v2.0/authorize
13	アクセストークンURL	文字	1000	https://login.microsoftonline.com/d.....8a/oauth2/v2.0/token
14	コールバックURL	文字	1000	https://localhost
15	クライアントID	文字	260	
16	クライアント秘密鍵	文字	260	
17	スコープ	文字	260	offline_access https://outlook.office365.com/IMAP.AccessAsUser.All
18	状態	数値	1	

(主な設定例)

サーバタイプ : IMAP
受信メールサーバ : outlook.office365.com
受信ポート番号 : 993
受信セキュア接続 : Yes
認証タイプ : OAuth2
認証URL : https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/v2.0/authorize
アクセストークンURL : https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/v2.0/token
コールバックURL : https://localhost
スコープ : offline_access https://outlook.office365.com/IMAP.AccessAsUser.All

Email 送信用リソース

作成したアプリケーションに従って、Magicxpiのリソースを設定

#	名	タイプ	フォーマット	値
1	サーバタイプ	数値	1	
2	受信メールサーバ	文字	260	
3	受信ポート番号	数値	8	
4	受信セキュア接続	数値	1	No
5	送信メールサーバ	文字	260	smtp.office365.com
6	送信ポート番号	数値	8	587
7	送信セキュア接続	数値	1	TLS
8	Fromアドレス	文字	260	msjps@magicjapan.onmicrosoft.com
9	認証タイプ	数値	1	OAuth 2
10	ユーザ	文字	260	
11	OAuthリフレッシュトークンステータス	文字	10	Available
12	認証URL	文字	1000	https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/v2.0/authorize
13	アクセストークンURL	文字	1000	https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/v2.0/token
14	コールバックURL	文字	1000	https://localhost
15	クライアントID	文字	260	6f9
16	クライアントシークレット	文字	260	*****
17	スコープ	文字	260	https://outlook.office365.com/IMAP.AccessAsUser.All offline_access SMTP.Send
18	状態			

(主な設定例)
送信メールサーバ : smtp.office365.com
送信ポート番号 : 587
送信セキュア接続 : No
認証タイプ : OAuth2
認証URL : https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/v2.0/authorize
アクセストークンURL : https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/v2.0/token
コールバックURL : https://localhost
スコープ : offline_access https://outlook.office365.com/IMAP.AccessAsUser.All SMTP.Send

Exchangeリソース

作成したアプリケーションに従って、Magicxpiのリソースを設定

#	名	タイプ	フォーマット	値
1	サーバ	文字	260	https://outlook.office365.com
2	ドメイン	文字	260	magijapan.onmicrosoft.com
3	認証タイプ	数値	1	OAuth 2
4	OAuthリフレッシュトークン状態	文字	10	Available
5	認証URL	文字	1000	https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/authorize
6	アクセストークンURL	文字	1000	https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/token
7	コールバックURL	文字	1000	https://localhost
8	クライアントID	文字	260	9b619
9	クライアントシークレット	文字	260	*****
10	スコープ	文字	260	openid offline_access https://outlook.office365.com/EWS.AccessAsUser.All
11	状態	文字	260	
12	応答モード	文字	260	query

(主な設定例)

サーバ : https://outlook.office365.com
ドメイン : Exchangeサーバのドメイン
認証タイプ : OAuth2
認証URL : https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/authorize
アクセストークンURL : https://login.microsoftonline.com/{ディレクトリID}/oauth2/v2.0/token
コールバックURL : https://localhost
スコープ : openid offline_access https://outlook.office365.com/EWS.AccessAsUser.All

A low-angle, upward-looking photograph of two men in business suits shaking hands. The man on the left is wearing a white suit jacket, and the man on the right is wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. They are standing in front of a modern, multi-story building with a grid-like facade of windows and balconies. The lighting is bright and warm, creating a positive and professional atmosphere.

THANK YOU!



OUTPERFORM THE FUTURE™